

平成16年度以降の過重労働による健康障害の防止対策の実績

(単位：件)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
個別指導件数	53,326	71,910	93,510	104,239	111,103	114,186	115,542	109,078	115,187
保健指導	13,695	16,596	19,067	21,399	25,115	26,270	26,630	28,793	27,926
生活指導	10,796	15,532	21,258	27,716	27,788	31,841	32,011	34,838	40,129
栄養指導	9,410	12,416	16,626	18,240	19,047	19,125	19,033	19,190	20,582
運動指導	19,234	26,443	35,600	36,168	38,353	36,317	37,392	26,104	26,422
電話相談	191	923	959	716	800	633	476	153	128
講習会参加人数	22,343	36,263	36,828	42,205	37,371	37,250	31,597	34,039	29,734
研修会参加人数	5,207	5,499	4,900	10,588	8,288	7,872	8,504	9,160	8,167
合 計	80,876	113,672	135,238	157,032	156,762	159,308	155,643	152,277	153,088

※1人の方が指導等を複数回受けている場合もあります。

保健指導	医師による、生活指導、栄養指導、運動指導を含む総合的な指導
生活指導	保健師による、喫煙・飲酒の習慣等や不規則な生活の改善等についての指導
栄養指導	管理栄養士による、食事のバランス等食生活の改善等についての指導
運動指導	理学療法士による、健康状態や体力に応じた運動の指導
電話相談	相談員（保健師）による、勤労者及びその家族等を対象とした過重労働による健康障害に関する電話相談
講習会	勤労者及びその家族等を対象とした過重労働による健康障害の防止に関する各疾病への正しい理解、症状の改善、増悪の防止に関する情報提供のための講習会
研修会	労災保険における二次健康診断等給付、特定保健指導等を行う医師、保健師等を対象とした指導能力の向上のための研修会